

## (補足資料)重症化予防研究班 各種様式の回収スケジュール

時期		提出していただく様式			
		事業実施計画書	進捗管理シート (様式A)	事業評価シート (様式C)	データ登録シート (様式B)
1	7月20日		第1回提出	第1回提出 1. 対象者概数把握	
2	8月末	各自治体で作成した 事業計画書 (参考:研究班雛形)			(8月中にデータ作成ツールマニュアルを配布)
3	9月末				第1回提出 データ作成ツールから 作成した登録シートを メールで提出
4	12月末		第2回提出	第2回提出 2. 受診勧奨・保健指導 事業	
5	H31 5月末		第3回提出	第3回提出 2. 受診勧奨・保健指導 事業	第2回提出 データ作成ツールから 作成した登録シートを メールで提出

⋮

# 対象者抽出基準の要点

- ① マクロ分析から自治体の健康課題を明確にする  
 (例: 糖尿病患者の受療率が低い、透析導入率の状況の確認など)



- ② 健診・レセプトデータから自治体におけるA～Eの概数把握をする(様式C-2)



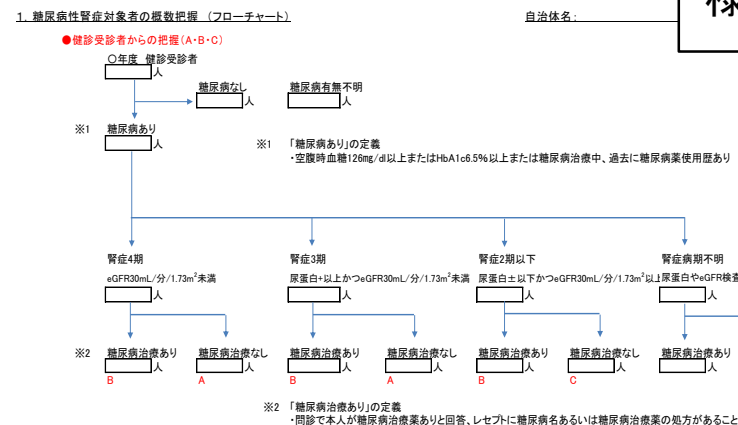
- ③ 関係者間の会議で今回の事業は、A～Eのどこにターゲットをあてるべきかを相談する



- ④ 自治体の健康課題や腎症病期の優先度などを考慮し関係者間の会議で最終的な対象者の抽出基準を決定する(様式C-3)

**事業対象者の決定**  
 (B-1登録、事業計画に記載)

様式C-2



様式C-3

実施年度	1. 事業対象者の選定基準(抽出条件)	2. 抽出された人数(B-1)	3. 介入実施人数(B-2)
2016	( )を用いて以下の条件で抽出 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人
2017	( )を用いて以下の条件で抽出 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人
2018	( )を用いて以下の条件で抽出 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人

# 事業評価シート(様式C-2)について

## 健診未受診者(D,E)の把握

対象者の概数把握： おおよその人数を把握し、介入対象者を検討します

レセプトなし	健診受診者 レセプトなし	健診未受診者 レセプトなし (検査情報なし)
	C 糖尿病基準該当 + 受診なし [ ] 人 A 糖尿病性腎症 + 受診なし [ ] 人	E 過去に糖尿病治療歴あり 現在治療中断 [ ] 人
レセプトあり	B 糖尿病性腎症 + 受診あり [ ] 人 健診受診者 レセプトあり	D 糖尿病治療中 尿アルブミン、尿蛋白、eGFR 有所見かつ医師の推薦あり [ ] 人 健診未受診者 レセプトあり (検査情報なし)
	健診受診	健診未受診

### ● 健診未受診者のレセプトデータからの把握(D・E)

29年度健診未受診者のうち、今年度レセプトに糖尿病病名あるいは糖尿病性腎症病名があるもの

[ ] 人  
D

**D: 健診未受診者で治療中**

29年度健診未受診者のうち、今年度にはないが過去のレセプトに糖尿病病名あるいは糖尿病性腎症病名があるもの

[ ] 人  
E

**E: 健診未受診者で治療中断**

「健診未受診者」から糖尿病性腎症対象者の概数を把握する

● KDBシステムを活用した「糖尿病性腎症重症化予防事業対象者抽出ツール」を利用し、対象者一覧を作成することが現実的

● 医療機関で治療中の人数・治療中断の人数を把握し、地区医師会等に相談の上介入対象を検討

### 【D:治療中の定義(案)】

・健診データはないが、レセプトデータで糖尿病治療薬(前年度1年間)が確認されるもの

# 自治体の対象者抽出時における 健診未受診者で治療中断者(E)の定義について

＜現在の国版糖尿病性腎症重症化予防プログラムでの健診未受診者で治療中断者の定義＞

- ①過去に糖尿病治療歴がある、又は過去3年間程度の健診にてHbA1c7.0%以上が確認されているかつ
- ②最近1年間に健診受診歴やレセプトにおける糖尿病受療歴がない者

現在の「糖尿病性腎症重症化予防事業対象者抽出ツール(国保中央会)」では、上記条件に沿って抽出するよう例示している



糖尿病治療歴を薬物治療の有無で判断しており、過去の糖尿病疾患名の有無での判断はしていない

## 研究班からの定義(案)

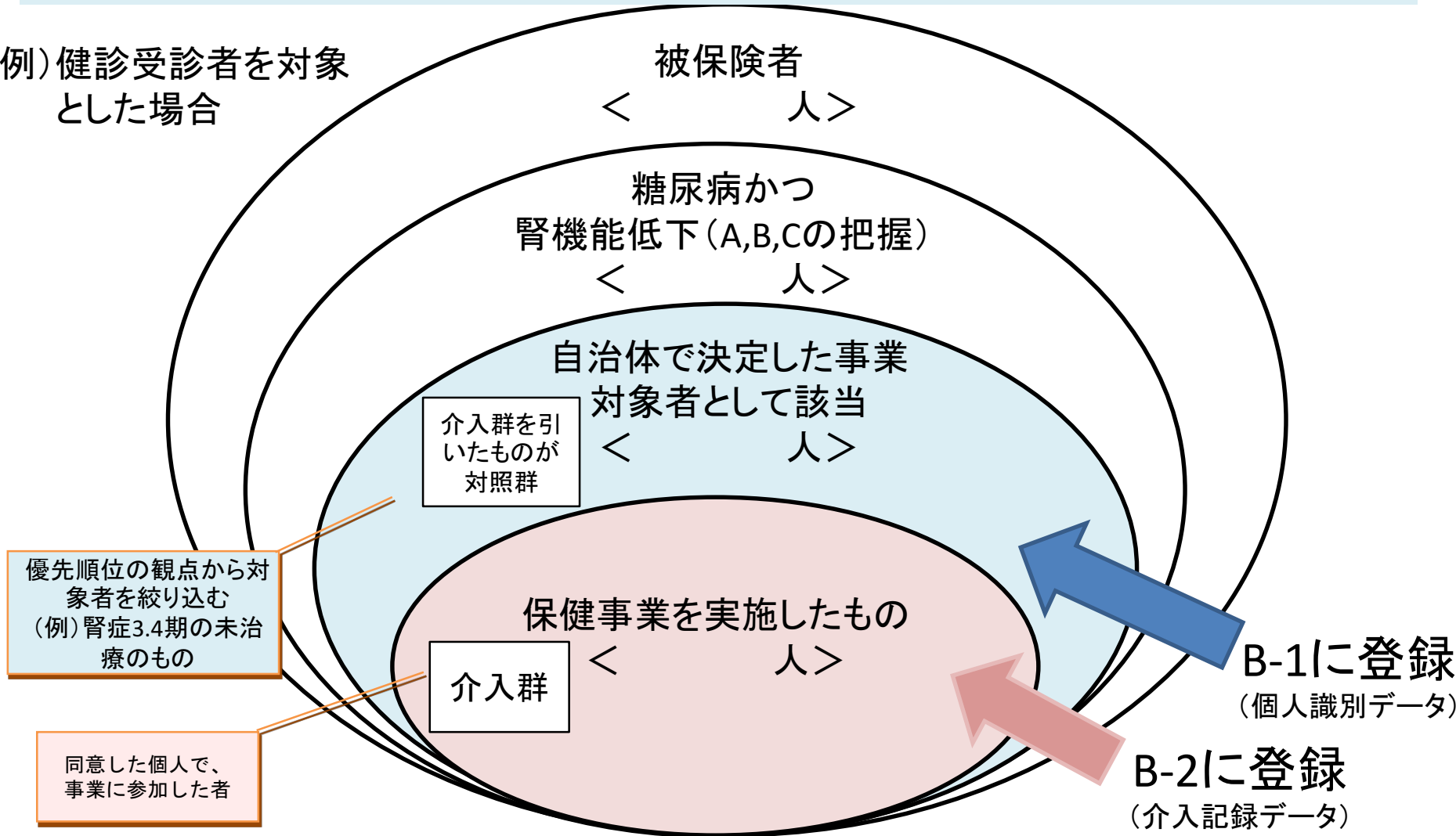
①レセプトデータの5年間の帳票履歴で糖尿病治療薬が確認されるが、傷病名(前年度1年間)では「糖尿病」、「糖尿病性腎症」どちらも確認できない **治療中断者→受診勧奨へ**

②レセプトデータの5年間の帳票履歴で疾患名(「糖尿病」または「糖尿病性腎症」)が確認されるが、傷病名(前年度1年間)では「糖尿病」、「糖尿病性腎症」どちらも確認できない

- 1)糖尿病の検査をしたのみで診断には至らなかった者→健診を勧める
- 2)糖尿病と診断されたが薬物治療を必要としなかった者→健診を勧める
- 3)薬物治療を必要とするレベルであったが診断以降通院をしなかった者→受診勧奨へ

# 対象者抽出人数の考え方

(例) 健診受診者を対象とした場合



- 様式C-2にて概数把握をした対象者を、庁内や医師会との打合せにより、**優先順位の観点からどの腎症病期の者に焦点をあてるのか、未治療者もしくは治療中断者に焦点をあてるのかなどを相談し、最終的に登録する対象者の抽出基準を決定する (B-1に登録)**
- 最終決定された対象者のうち介入ができたものが介入群・介入できなかったものが結果的に対照群となる 5

## 評価シート(様式C-3)に事業について 概数把握した対象者の絞り込みと決定

実施年度	1. 事業対象者の選定基準(抽出条件)	2. 抽出された人数(B-1)	3. 介入実施人数(B-2)
2016	( )を用いて以下の条件で抽出 ・ ・ 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人
2017	( )を用いて以下の条件で抽出 ・ ・ 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人
2018	( )を用いて以下の条件で抽出 ・ ・ 抽出時における糖尿病治療の有無: 未治療/治療中/治療中断	人	人

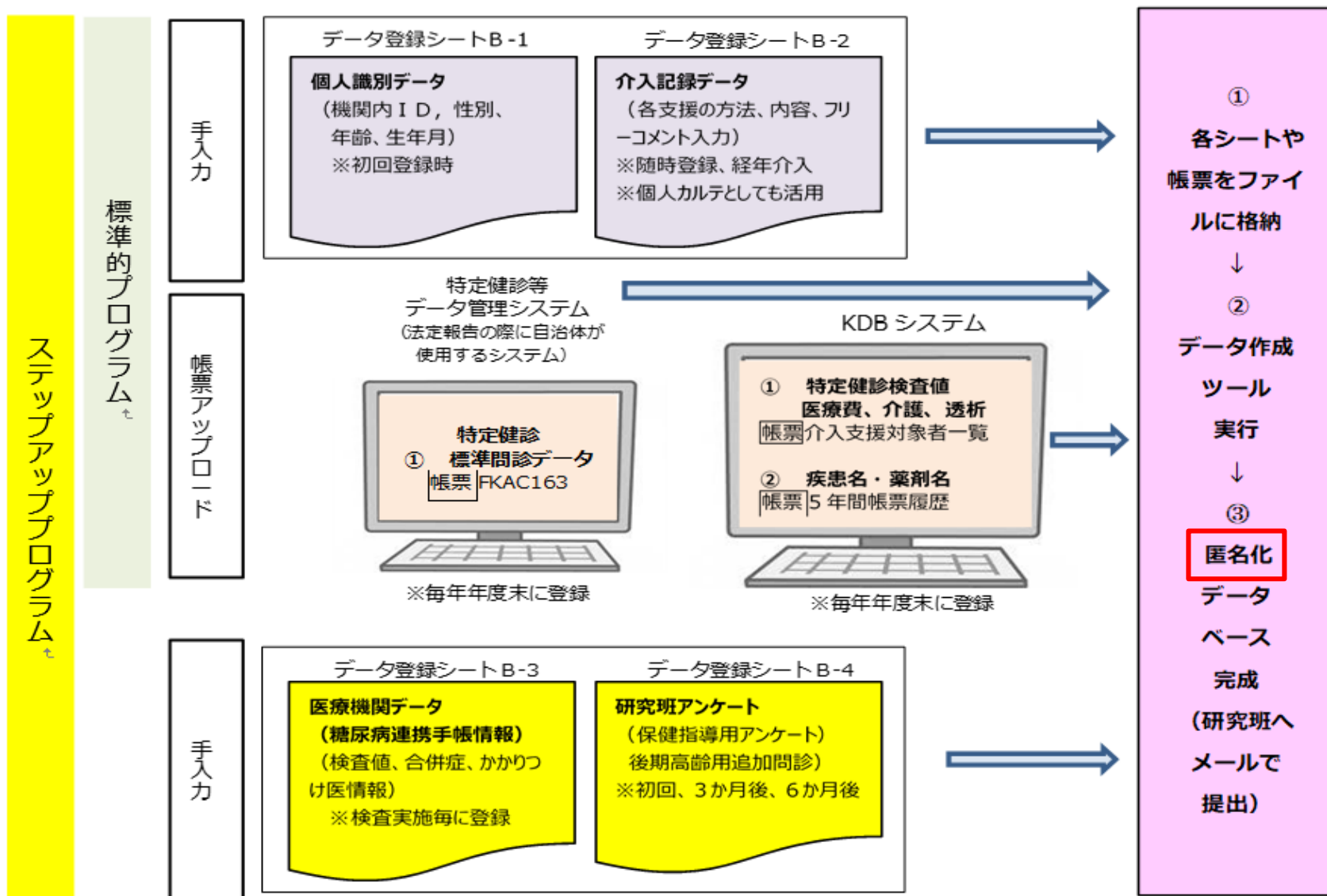
- 最終的に登録する対象者の抽出基準を記載
- 最終決定された対象者の人数をB-1に登録
- 最終決定された対象者のうち介入ができたものをB-2に登録

# データ作成ツールを活用した対象者データの登録

【プロセス評価】

【アウトプット評価】

<平成30年度に予定するデータ作成ツールの開発(イメージ図)>



# B-1 個人識別データ（全自治体必須）

- 抽出基準に該当した対象者全員の基本情報  
(B-1～B-4あるいはKDB帳票からCSV抽出した対象者データと紐づけする際に必要)
- 被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日、氏名(姓)、氏名(名)の6項目を入力
- 「データ作成ツール」実行後は匿名化されたデータとなり研究班へ提出される

データ登録シート B-1～B-4 (サンプル) .xlsx - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

実行したい作業を入力してください...

標準 改ページ プレビュー レイアウト ユーザー設定のビュー ブックの表示

目盛線 見出し 表示

ズーム 100% 選択範囲に合わせて拡大/縮小

新しいウィンドウを開く

整理 ウィンドウ枠の固定

分割 表示しない 再表示

並べて比較 同時にスクロール Bのウィンドウの位置を元に戻す

ウインドウ

G23

データ登録シート B-1 個人識別データ（手入力） ※全自治体で使用(標準プログラム・ステップアップ)						
基本情報						エラーチェック結果
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	
全角	・必須入力 ・全角数字	・必須入力 ・半角数字 ・1, 2	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・全角	・エラーチェックの結果、エラーがあった場合に、エラーがあった行に出力しますエラー内容を出力します。 ・エラーのあった項目のセルの背景色が色が変わります。 ・エラーチェックの結果、エラーがなかった場合は、この列は表示されません。
【関連チェック】 ・基本情報がシート内で重複していないこと。						
地・愛知	031492	1	19570101	鈴木	太郎	
10	120848	1	19641215	山田	五郎	
84360506	198	1	19630731	飯田	三郎	
95	1174	2	19420415	小島	一子	

保険者保有情報一覧 ● B-1 個人識別データ ● B-2 介入記録データ ● B-3 医療機関データ ● B-4 研究班アンケート

## <留意点>

- ・事業年度を問わず、縦に対象者を並べる



## B-2 介入記録データ（全自治体必須）

- B-1に登録した対象者のうち、保健事業（受診勧奨・保健指導等）として介入を行った対象者について介入内容を記録
- 基本情報、抽出情報（年度、月日、方法）、介入内容（日付、指導者、介入方法、指導内容、予定回数等）を入力コードに従って入力
- 28年度、29年度の介入記録は、自治体で保管するカルテ等に従って、過去に遡って入力
- 「データ作成ツール」実行後は匿名化されたデータとなり研究班へ提出される

データ登録シート B-1~B-4 (サンプル).xlsx - Excel

データ登録シート B-2 介入記録データ（手入力） ※全自治体で使用（標準プログラム・ステップアップ）

初回介入		基本情報										介入日・方法・内容・回数																	
被保険者記号	被保険者番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	抽出年度	抽出年月日	抽出方法	初回/継続	介入日付	腎臓病(1)	糖尿病(1)	指導者						介入方法	食事指導エネルギー	食事指導回数	食事指導回数	食事指導回数	運動指導	運動指導回数	運動指導コメント			
													保健師	看護師	管理栄養士	歯科衛生士	医師	歯科医師									その他		
84360506	01140010	1	19630731	飯田	三郎	2018	20180911	1	継続	20180320	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0			
84360506	01140010	1	19630731	飯田	三郎	2018	20180911	1	継続	20180415	3	1	0	0	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	外食時にエネルギーを気にするようになった	平均5000歩、歩数が少ないと気になる様子	
95	1174	2	19420415	小島	一子	2018	20180911	1	初回	20170917	2	0	1	0	1	1	0	0	健康運動指導士	5	1	1	1	1	1	1	1	1	スクレッチ、ウォーキング指導、歩数計貸与、目標が長後20分歩く
																												歩数計装着、毎日記録表	

### <留意点>

・1回の介入で1行

・同じ対象者に複数回介入、あるいは翌年度も介入した場合も行を下に追加して入力する

## 抽出時期とデータ登録について

- 自治体によって抽出する際に用いる健診データの年度が下記のように異なるというのが現状である

- ①前年度の健診データを用いて対象者を抽出
- ②当該年度の健診データの結果が出次第、そのデータ用いて随時対象者を抽出

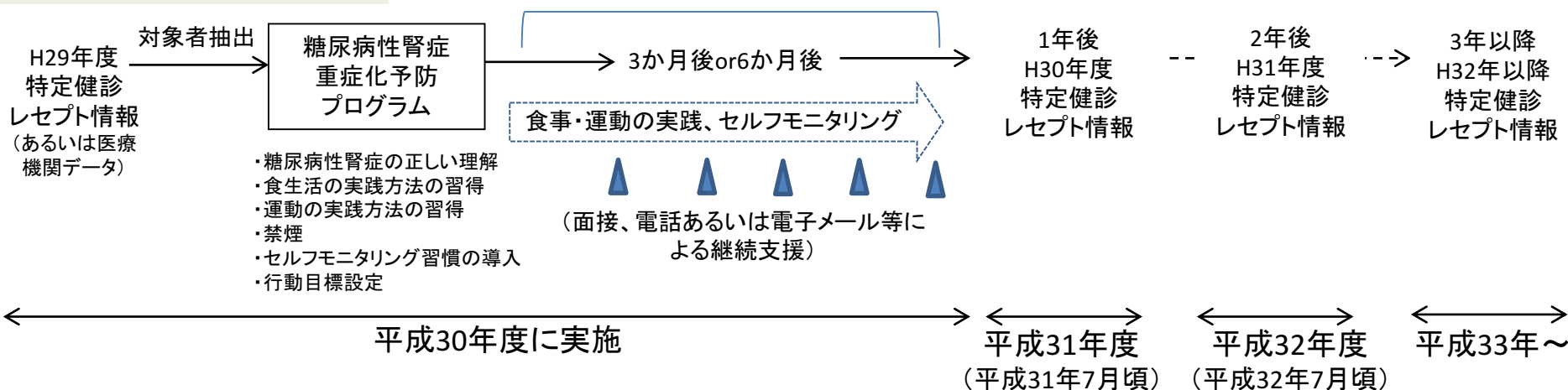
- ①のように前年度の健診データを用いて対象者を抽出する場合は、抽出した時点で対象者の人数把握が可能となるためB-1の登録や、KDBデータのアップロードも抽出時に実施
- ②のように当該年度の健診データを用いて対象者を抽出する場合は随時対象者が増えていくため、年度途中または年度末、もしくは翌年度7月頃当該年度のレセプトデータが揃った後にB-1のすべての登録やKDBデータのアップロードをすることとなる

## 抽出時期とデータ登録の関係( H30年度事業の場合) ①

## ＜前年度の健診データをもとに抽出する場合＞

- ・H29健診結果から抽出基準に該当した対象者全員を登録(B-1)
- ・対象者全員のH29特定健診・レセプトデータをアップロード

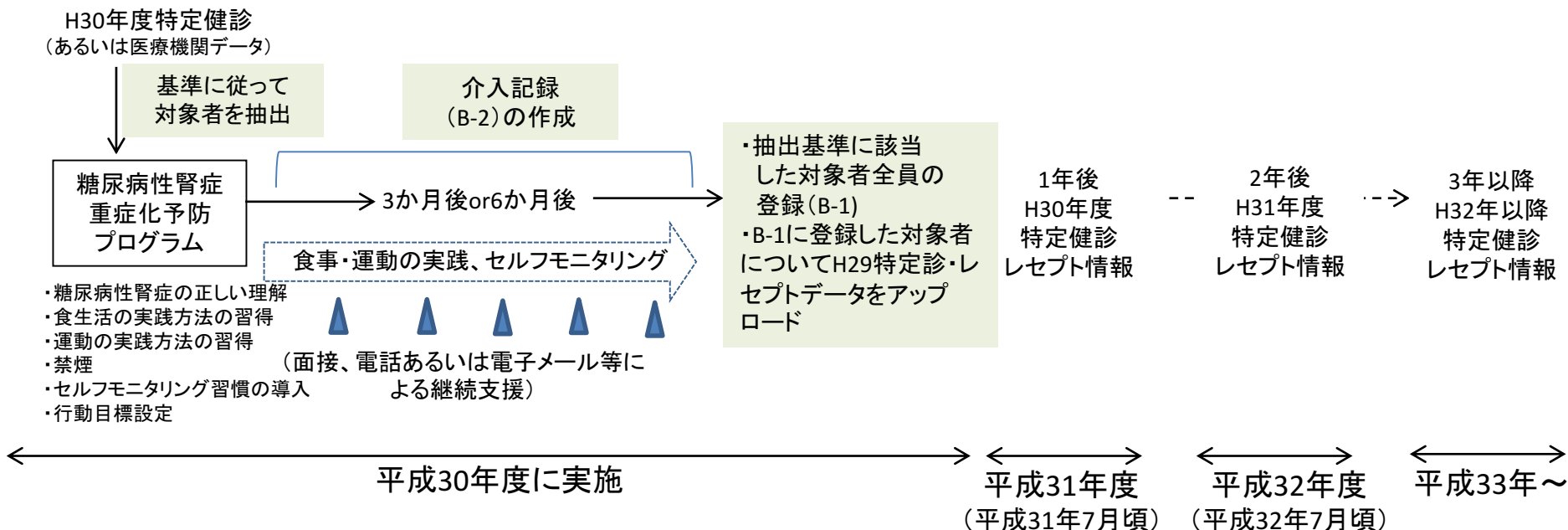
介入記録  
(B-2)の作成



- 前年度の健診・レセプトデータを同時に抽出できるため、健診受診者のみならず、未受診者(D,E)の把握も可能
- 予め対象者の人数の把握が可能
- 健診から介入までの期間が長くなってしまいう可能性がある

## 抽出時期とデータ登録の関係（H30年度事業の場合）②

## ＜当該年度の健診データで抽出する場合＞



- 健診後短い期間での介入が可能(対象者のモチベーションが保たれやすい)
- 健診結果が出る度に介入者が決定されるため、年度途中または年度末にならなければ実際の対象者人数が把握できない(レセプトも含めた全体像は翌年7月頃に把握となる)
- 健診未受診者の把握ができない(例外:未受診者のみレセプトから抽出している自治体もある)

# B-3 医療機関データ (ステップアッププログラム参加自治体)

- 年1回の健診データによるアウトカム評価だけでなく、より短期的かつ詳細な評価を行うために医療機関データの登録をする場合に使用  
(翌年度健診未受診の場合、保健指導介入効果の検証ができない等の不都合あり)
- 糖尿病連携手帳から把握できるデータを基本としており、対象者本人からの情報聞き取りも可能
- 「データ作成ツール」実行後は匿名化されたデータとなり研究班へ提出される

データ登録シート B-3 医療機関データ ※ステップアッププログラム参加自治体で使用

基本情報		検査実施医療機関																合併症検査結果														
医療保険者証 記号	医療保険者証 番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	実施日	検査実施 医療機関	得意	収縮期血 圧	拡張期血 圧	空腹時血 糖	随時血糖	HbA1c	総コレステ ロール	LDコレステ ロール	トリグリセ ライド(TG)	HDLコレステ ロール	AST	ALT	γGTP	クレアチニ ン(Cr)	eGFR	尿酸(UA)	尿アルブミ ン指数	尿蛋白(定 量)	尿蛋白(性)	神経 障害 結果	視神経 結果	腎症 結果	歯周病 結果		
全角	*必須入力 *全角数字	*必須入力 *半角数字	*必須入力 *半角数字 *桁 *西暦表示日	*必須入力 *全角	*必須入力 *全角	入力 角数字 桁 西暦表示日	*チェック以 上	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	*半角数字	
地・愛知	031492	1	1970101	鈴木 太郎	太郎	20180128	A市民病院		144	84			6.6		156		57	21	16	19	1.89	29.9	5.3			1						
地・愛知	031492	1	1970101	鈴木 太郎	太郎	20180215	B眼科																						2			
地・愛知	031492	1	1970101	鈴木 太郎	太郎	20180215	C歯科医院																									2
地・愛知	031492	1	1970101	鈴木 太郎	太郎	20180220	A市民病院		134	78			6.6		135		56	20	16	20	1.9	29.7	6.1		1							
84380906	01240010	1	1970731	飯田 三郎	三郎	20180403	Y中央病院						7.4		180	265	45	24	35	119	0.76	60.6	7.4		0							
84380906	01240010	1	1970731	飯田 三郎	三郎	20180410	Z眼科																									0

基本情報

血圧、血液検査、尿検査  
(糖尿病連携手帳から把握できる情報中心)

合併症検査結果  
(糖尿病連携手帳から把握できる  
情報中心)

# B-4 保健指導アンケート、後期高齢用追加問診

(ステップアッププログラム参加自治体)

- 受診勧奨や保健指導上で対象者に実施したアンケートを入力
- 保健指導期間における対象者の行動変容(初回、3か月後、6か月後)を評価
- 「データ作成ツール」実行後は匿名化されたデータとなり研究班へ提出される

データ登録シート B-4 研究班アンケート (保健指導アンケート・後期高齢用追加問診) ※ステップアッププログラム参加自治体で使用

基本情報						保健指導アンケート																						
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	回答日	1 通院状況	2 定期通院	3 中断理由	4 未受診理由	5 薬の忘れ	6 食事指導	6-① 食事指導回数	6-② 指示エールギ一量	7 塩分	8 塩分をどのよう に控えているか	9 食改善意欲	10 飲酒頻度	11 飲酒量	11 喫煙の有無	11-① 喫煙本数/日	11-② 喫煙年数	12 運動意欲	13 外出頻度	14 歩数の把握			
全角	必須入力 全角数字	必須入力 半角数字 "1"又は "2"	必須入力 半角数字 8桁	必須入力 全角	必須入力 全角	必須入力 半角数字 8桁	1~4	1~4	1~8	1~4	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2	1~4	1~4	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2	1~2		
【関連チェック】 ・基本情報が「B-1 個人識別データ」に存在すること。 ・基本情報+回数+実行単位がシート内で重複していません。																												
地・愛知	031492	1	19570101	鈴木 太郎	太郎	20180207	1				1	1		1	1500	1	味噌汁を薄く	4	1						2	4	2	
地・愛知	031492	1	19570101	鈴木 太郎	太郎	20180510	1				1	1		1	1500	1	味噌汁を薄く	4	1						2	4	2	
84360506	01240010	1	19630731	藤田 三郎	三郎	20180307	2		1			2				2		3		2	1					2	4	1
84360506	01240010	1	19630731	藤田 三郎	三郎	20180614	1	2			1	1		1	1600		醤油を力け	4	3	1	1					3	4	3
95	1174	2	19420415	小島 一子	一子	20170917	3					2				2										2	4	1
95	1174	2	19420415	小島 一子	一子	20171220	1		1		2	2				1	薄味	4	1		1					2	4	2
95	1174	2	19420415	小島 一子	一子	20180311	1		1		2	1		1	1300	1	薄味	4	1		1					2	4	3

糖尿病治療  
に対する認識

生活習慣  
改善

セルフ  
モニタリング

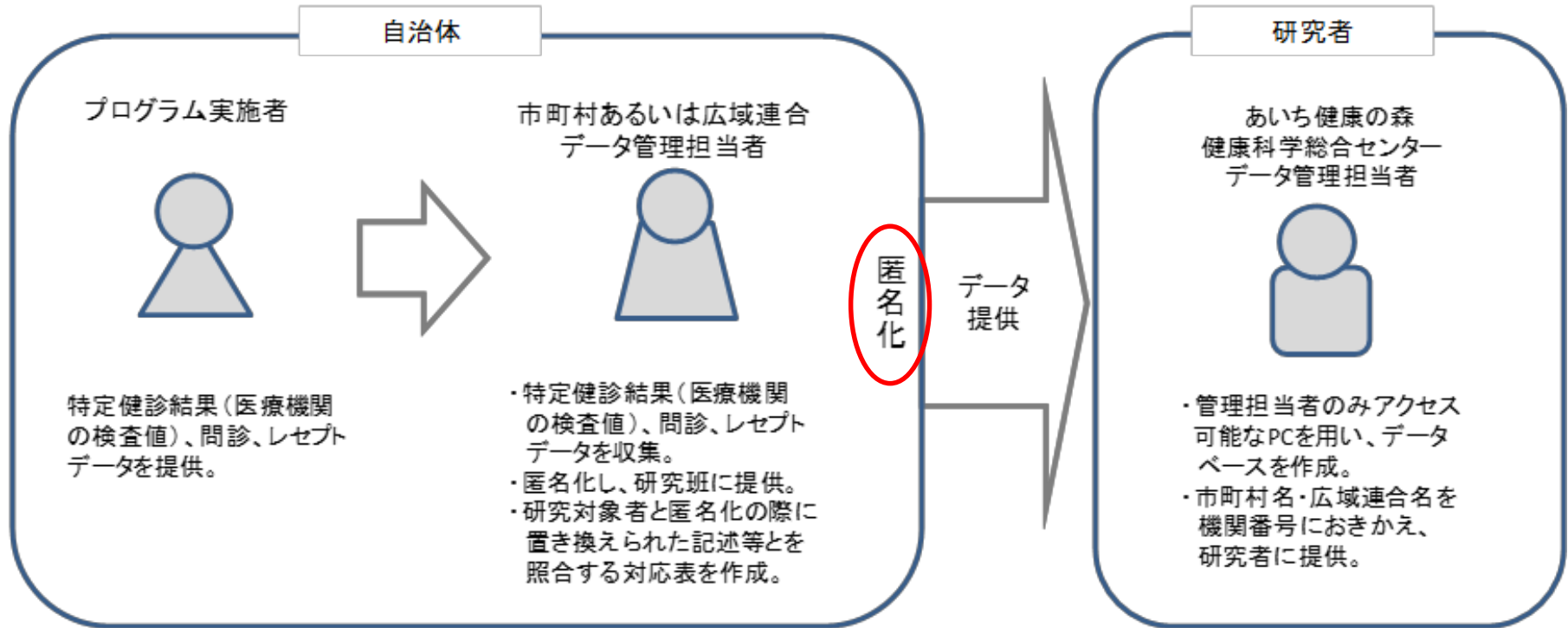
後期高齢用追加問診 初回

1 体重減少	2 疲労感	3 身体活動 低下	4 握力低下	5 歩行速度 低下
半角数字 1~3	半角数字 1, 2	半角数字 1, 2	半角数字 1, 2	半角数字 1, 2

後期高齢者  
フレイルチェック

2					
3					
1					
2					
1	3	2	2	1	1
2	3	2	1	1	1
2	2	2	1	1	1

# 効果分析における個人情報保護について



個人識別データ(B-1)  
 介入記録データ(B-2)  
 医療機関データ(B-3)  
 研究班アンケートデータ(B-4)  
 KDBシステムデータ  
 特定健診標準問診データ

匿名化

研究班用データ

# 事業評価：介入前後比較について

H30年度糖尿病性腎症重症化予防プログラム  
(受診勧奨事業・保健指導事業)

H29健診・レセプトデータ

H31健診・レセプト情報

初回

食事・運動実践、セルフモニタリング

終回

継続支援

- ・健診検査値(ベースライン)
- ・標準問診 (ベースライン)
- ・レセプト疾患名・薬剤名・医療費 (ベースライン)

- ・健診検査値(H31)
- ・標準問診 (H31)
- ・レセプト疾患名・薬剤名・医療費(H31)

1. ベースライン分析  
(検査値・病期・問診・レセプト情報)

2. 介入前後の比較  
(検査変化・病期変化・問診変化・レセプト情報変化)

- ・標準問診(ベースライン)
- ・H29レセプト情報 (疾患名・薬剤名)

・H30レセプト情報 (薬剤名)

1か月後  
レセプト

2か月後  
レセプト

3か月後  
レセプト

4か月後  
レセプト

5か月後  
レセプト

6か月後  
レセプト

- ・H31標準問診
- ・H31レセプト情報 (疾患名・薬剤名)

※③受診勧奨後の早期の受療状況を確認するため、1か月ごとの薬剤レセプトを評価

- 3. 受診勧奨事業：治療につながった割合
- 4. 保健指導事業：治療の継続状況、治療内容



# 糖尿病性腎症重症化予防プログラム 事業評価 定義

項目	定義
糖尿病と判定	<p>下記①または②に該当</p> <p>①FPG<math>\geq</math>126mg/dlまたはHbA1c<math>\geq</math>6.5%</p> <p>②問診で「糖尿病治療中」またはレセプトで「糖尿病名・薬剤名あり」</p>
糖尿病性腎症分析対象	<p>糖尿病と判定可能なもののうち、eGFR、尿蛋白検査値があり病期判定が可能なもの</p> <p>※eGFRの値は年齢、性別、クレアチニンの設定値を基に計算した値を使用</p>
腎症病期	<p>2期以下 : (尿蛋白-あるいは±) かつ eGFR<math>\geq</math>30</p> <p>3期 : (尿蛋白+以上) かつ eGFR<math>\geq</math>30</p> <p>4期 : eGFR<math>&lt;</math>30</p>
腎症2期以下で優先するもの(例)	<p>1)eGFR<math>&lt;</math>45ml/min/1.73m<sup>2</sup></p> <p>2)eGFR<math>&lt;</math>60ml/min/1.73m<sup>2</sup>のうち、年間5ml/min/1.73m<sup>2</sup>以上低下したもの</p> <p>3)糖尿病網膜症を有するもの</p> <p>4)微量アルブミン尿が確認されたもの、尿蛋白弱陽性のもの</p> <p>5)高血圧のコントロールが不良なもの</p>

# 糖尿病性腎症重症化予防プログラム 事業評価 定義

項目	定義
受診勧奨事業： 分析対象	糖尿病未治療かつ初回介入を実施したもの ※初回介入を実施：介入日または介入方法の記録あり
保健指導事業： 分析対象	初回介入を実施し、継続支援を行っているもの（初回通知のみは除く） ※初回介入を実施：介入日または介入方法の記録あり ※介入記録は食事（エネルギー・減塩・タンパク質）・運動・服薬・禁煙・飲酒指導など詳細に記録
初回介入方法	訪問、面談、電話、通知、その他 の5区分 初回介入が複数登録の場合は、訪問＞面談＞電話＞通知＞その他

## ベースラインデータ分析における治療状況定義

<p>健診データ有</p> <p>FPGまたはHbA1cにより糖尿病と診断される場合</p>	<p>未治療 : ①問診で「糖尿病治療なし」 ②レセプト糖尿病疾患名(5年間帳票)なし ③レセプト糖尿病傷病名(前年度1年間)なし ④レセプト糖尿病薬剤名(前年度1年間)なし すべて満たすもの</p> <p>治療中断 : ①問診で「糖尿病治療なし」 ②レセプト糖尿病疾患名(5年間帳票)あり ③レセプト糖尿病傷病名(前年度1年間)なし ④レセプト糖尿病薬剤名(前年度1年間)なし すべて満たすもの</p> <p>治療中 : ①レセプト糖尿病薬剤名(前年度1年間)あり または ②レセプト糖尿病傷病名(年度単位)あり</p> <p>治療状況不明: 問診やレセプト情報の欠損がある場合</p>
<p>健診データ有</p> <p>FPGまたはHbA1cにより糖尿病と診断できない場合</p>	<p>未治療 : 確実な定義はできない</p> <p>治療中断 : 確実な定義はできない</p> <p>治療中 : レセプト糖尿病薬剤名(前年度1年間)あり</p> <p>治療状況不明: 問診やレセプト情報の欠損がある場合</p>
<p>健診データ無</p>	<p>未治療 : 確実な定義はできない</p> <p>治療中断 : 確実な定義はできない</p> <p>治療中 : ①レセプト糖尿病薬剤名(前年度1年間)あり</p> <p>治療状況不明: 問診やレセプト情報の欠損がある場合</p>

## ベースラインデータ分析における治療状況定義

治療状況定義(検査データで糖尿病該当者)										
検査データで糖尿病	問診で糖尿病薬	レセプト糖尿病薬	レセプト糖尿病傷病名1年	レセプト糖尿病疾患名5年	治療状況区分	不明理由/備考				
有	有	有	有	有	治療中					
				無		無				
				情報なし		情報なし				
		無	有	有		治療中				
				無			無			
				情報なし			情報なし			
		無	無	有			不明	治療中断or数値がよく健診で経過観察中		
				無				未治療or数値がよく健診で経過観察中		
				情報なし				上記2行すべての可能性		
		情報なし	有	有	治療中			治療中or治療中断or数値がよく健診で経過観察中		
				無				治療中or未治療or数値がよく健診で経過観察中		
				情報なし				上記2行すべての可能性		
	情報なし	無	有	不明		治療中or治療中断or数値がよく健診で経過観察中				
			無			治療中or未治療or数値がよく健診で経過観察中				
			情報なし			上記2行すべての可能性				
	無	有	有			有	有	治療中		
							無		無	
							情報なし		情報なし	
			無		有	有	治療中			
						無			無	
						情報なし			情報なし	
		無	無	有	有	有			治療中	
						無				治療中断
						情報なし				未治療
無			無	有	無	有		不明	治療中断or未治療or数値がよく健診で経過観察中	
						無			治療中or治療中断or数値がよく健診で経過観察中	
						情報なし			治療中or未治療or数値がよく健診で経過観察中	
有	有	有	有	有	治療中					
				無		無				
				情報なし		情報なし				